

プレス発表資料

平成27年7月27日
国立研究開発法人 防災科学技術研究所

Dr.ナダレンジャー つくば科学教育マイスターの認定第1号

国立研究開発法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）の Dr. ナダレンジャーは、茨城県つくば市よりつくば科学教育マイスターとして、7月27日認定第1号を受けました。

つくば科学教育マイスターとは、つくば市内の大学・公的研究機関等に所属し、市内における科学教育に関し顕著な功績のあった方に、その顕彰を込めて「つくば科学教育マイスター」として認定する制度として創設されたものです。

なお、本制度は科学万博30周年記念事業によるものです。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会，科学記者会，筑波研究学園都市記者会
つくば市記者会

Dr.ナダレンジャー

つくば科学教育マイスターの認定第1号

1. はじめに

国立研究開発法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）の Dr. ナダレンジャーは、茨城県つくば市よりつくば科学教育マイスターとして、7月27日認定第1号を受けました。

つくば科学教育マイスターとは、つくば市内の大学・公的研究機関等に所属し、市内における科学教育に関し顕著な功績のあった方に、その顕彰を込めて「つくば科学教育マイスター」として認定する制度として創設されたものです。

なお、本制度は科学万博30周年記念事業によるものです。

2. 認定式

日時 平成27年7月27日（月）11時30分

場所 つくば市役所5階 庁議室

出席者 つくば市長 市原 健一
防災科学技術研究所 Dr. ナダレンジャー

スケジュール

- (1) つくば科学教育マイスター制度の創設に関する説明
- (2) Dr. ナダレンジャーの実績に関する説明
- (3) Dr. ナダレンジャーに対する認定書の交付
- (4) 市原市長、Dr. ナダレンジャーの所感
- (5) 質疑応答

3. その他

つくば科学教育マイスターの創設経緯等については、別紙：つくば市科学技術振興部科学技術・特区推進課資料による。

つくば科学教育マイスター制度の創設について (科学万博 30 周年記念事業)

つくば市科学技術振興部
科学技術・特区推進課

このたび、つくば市では、科学万博 30 周年記念事業として、つくば科学教育マイスター制度を創設しました。また、その第 1 号として、防災科学技術研究所の Dr. ナダレンジャーを認定しました。今後、つくば科学教育マイスターの認定を進め、子どもを含む一般の方々の科学に対する理解の醸成を促進していくため、つくば市における大学・公的研究機関等への本マイスターへの認定候補の募集を行います。

制度の概要、第 1 号の認定、今後の募集についての具体的な内容は、以下のとおりです。

1. 制度の概要

(1) 目的等

- 市内における科学教育^{※1}について顕著な功績のあった者をつくば科学教育マイスターとして認定することにより、大学・公的研究機関等^{※2}において科学教育に取り組む者の活動意欲の向上及び活動の促進、並びに大学・公的研究機関等による科学教育に係る活動の促進を図り、もって子どもを含む一般の科学に対する興味を養い、及び理解と関心を深めることを目的とする。
- つくば市科学技術振興指針において、「市民の科学リテラシー向上や知的好奇心の醸成に資する活動を推進する」などとされ、これらの施策の一環として本事業を実施する。なお、本事業は「科学の街つくば」の PR にもつながる取組である。
- 本事業を科学万博 30 周年記念事業とする。

※1 子どもを含む一般に対して科学に対する興味を養い、及び理解と関心を深めることを目的として行う講演会又は実演会をいう。

※2 大学・公的研究機関又は公益社団法人若しくは公益財団法人の市内に所在する事務所をいう。

(2) 認定の要件

- 認定をしようとする日において大学・公的研究機関等に所属しており、かつ、当該大学・公的研究機関等の長から認定について推薦を受けていること。
- 市内において科学教育を 30 回以上行った実績を有すること。
- 次に掲げる事項について同意があること。
 - ア マイスターを一般に紹介することを目的として氏名及び通称、年齢並びに経歴を市が公表すること。
 - イ 市内外における科学教育の場において市の宣伝に努めること。
 - ウ マイスターとしてふさわしくない行為を行わないこと。この場合におい

て、当該行為を行ったと市長が認めたときは、認定を取り消すことがあること。

2. 第1号の認定

- つくば科学教育マイスターの第1号として、上記の要件を満たす、防災科学技術研究所のDr. ナダレンジャーを認定する。プロフィール及び活動の概要は以下のとおり。

<プロフィール>

- 本名：納口 恭明（のうぐち やすあき）
- 経歴：北海道出身。北海道大学大学院理学研究科修了，理学博士。現在は，防災科学技術研究所専門員。専門は，雪崩など自然災害のメカニズム研究。雪崩実験装置「ナダレンジャー」，地盤液状化ボトル「エッキー」，固有振動実験装置「ゆらゆら」などを考案。年間100日以上，自ら「Dr. ナダレンジャー」に変身し，幼児から小・中・高・大学生・社会人・専門家までを対象にした防災科学教育を実践。
- 主な受賞歴



- 平成17年 1月31日 第4回テクノロジー・ショーケース「ベスト・プレゼンテーション」
- 平成18年10月 5日 まなびピア茨城文部科学大臣感謝状
- 平成18年10月19日 いばらきイメージアップ大賞
- 平成19年 1月30日 第6回テクノロジー・ショーケース「ベスト・熱意」
- 平成19年 3月25日 第3回小柴昌俊科学教育賞奨励賞
- 平成20年 1月25日 第7回テクノロジー・ショーケース in つくば2008「特別賞」
- 平成22年12月24日 第10回 テクノロジー・ショーケース「ベスト・アイデア賞」
- 平成24年 4月17日 平成24年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞 理解増進部門
- 平成27年 2月 1日 平成26年度茨城県水戸生涯学習センター功労者表彰

<活動の概要>

- 「子どもにも分かるように話さない大人にもわからない」の持論に基づき，小中学校への出前授業や各地において科学実験教室を開催。
- 雪崩や液状化等をはじめとする自然災害のしくみについて，自ら考案・制作した実験道具を使って，楽しく，分かりやすく伝える活動を展開。
- 青少年に対する科学への興味関心の喚起（理科離れ防止）



や防災意識の醸成等への貢献が認められ、「第3回小柴昌俊科学教育賞」奨励賞，平成24年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞（理解増進部門）」等を受賞。



<参考>

- つくば市と防災科学技術研究所は，平成26年度に連携協定を締結。

3. 今後の募集

- 本件を契機として，つくば科学教育マイスターの認定候補について，市内の大学・公的研究機関等に募集を行う。